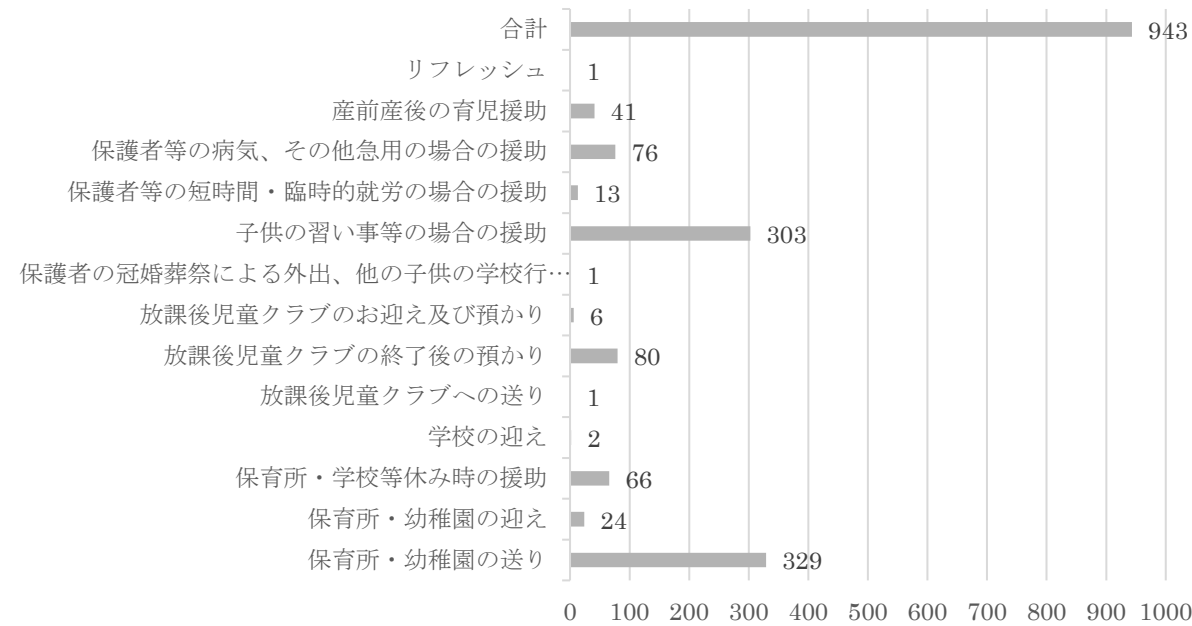


令和4年度事業実績と推移

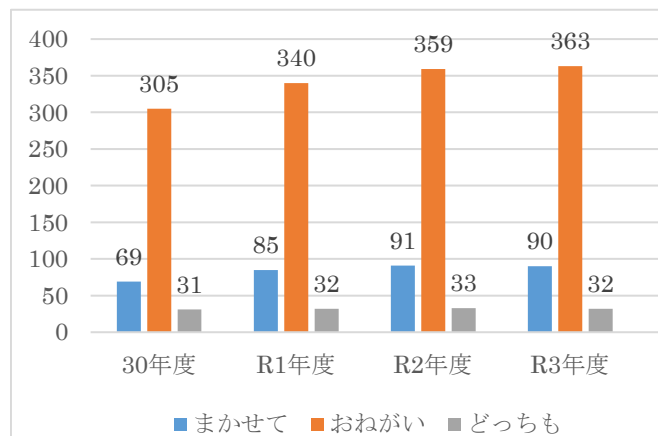
令和4年度 合計943件(令和5年3月31日)

【活動内容と件数】

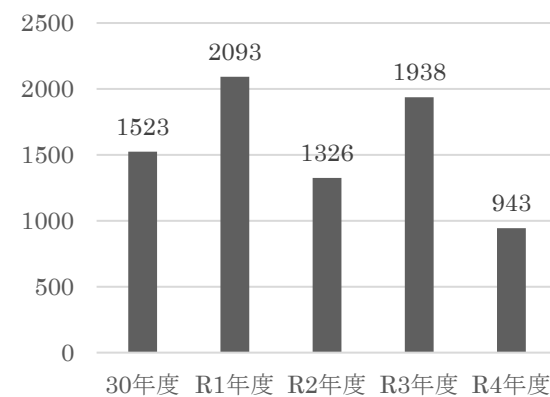
2022年4月1日～2023年3月末日 活動内容と件数



【会員数の推移】



【援助件数の推移】



【ひとりごと】

春は環境も変わり、不安も大きい季節だと思えます。ですが、過去を振り返れば、心配事や不安はいつか消えていったことを覚えています。時間が経てばまた新しい不安が出ては、それもやがて消えていきます。春に必ず咲き誇る桜のように、皆さんの未来が強く明るく続いていくことを願って…。

蒲郡市ファミリー・サポート・センター
〒443-0056

蒲郡市神明町 22 番 28 号
(がまごおり児童館内)

電話・FAX (0533) 65-9399

E-mail tasukaru@city.gamagori.lg.jp

業務時間 月、水～土曜日 AM9:00～PM5:00

休業日 火、日曜日、祝日、年末年始



蒲郡市ファミリー・サポート・センター

タスカル通信

第56号 令和5年4月1日発行

心地よい春の風と温かい日差しに包まれ新年度がスタートしました。新しい学校や保育園・幼稚園に通われるお子さんや職場復帰をされた親御さん、それぞれが新しい心持でこの4月を迎えていらっしゃると思います。

この3年間、コロナ禍のマスク生活でお互いの顔を見ることも出来ない不自由な生活を強いられてきました。それも、少しずつ緩和されてきましたが、引き続き毎日の「手洗い」「うがい」は続けていきましょう。

皆さん、ひとりひとりにとって人生の大切な節目。新たな生活が実り多いものとなりますように…。



【年度初めの確認とお願い】

●会員登録の内容変更について

新年度にあたり、入園、入学、卒園、卒業など状況が変わった場合。引っ越し等により住所・電話番号・緊急連絡先の変更があった場合は必ずセンターにご連絡ください。

電話連絡でも可。

【通信と共に同封したもの】

おねがい会員さんには「会員登録の意思確認に関する書類」を送付させていただきました。該当される方は「退会届」と「会員証」を5月21日(土)までにセンターに返信してください。

●新規に援助依頼される方へ

新規に援助依頼される方は、援助が必要な月の前月の15日までに電話で申し込んでください。

●継続的、定期的に依頼される方へ

定期的、継続的に利用している場合15日までに必ず翌月の依頼をしてください。

●保育園、児童クラブへの送迎について

まかせて会員さんが、送迎の援助をされた際に、子どもの状態についての伝言(体調、怪我等)を頼まれた場合には、保護者に直接伝えてもらうようにしてください。誤解や後のトラブルを避けるためです。

●報告書の提出について

いつも報告書の提出、ありがとうございます。センターの休業日は、日・火・祝・年末年始です。もし、休業日に報告書を持参された場合は、児童館のポストに入れてください。

(郵送可)

【留守電設定について】

現在、ファミリー・サポート・センターをご利用になっているおねがい会員さん、まかせて会員さんの中には、留守電設定をされていない方がお見えになります。

時々、ファミリー・サポート・センターからの急ぎの連絡をさせていただくことがありますので、支障が無ければ留守電の設定をしていただくと助かります。

留守電設定よろしくお祈りします。

【ゴールデンウィーク中の援助について】

普段よりもまかせて会員さんのご都合がつきにくい場合があります。早目の依頼をお願いします。

令和4年度第3回ファミリー・サポート・センター説明会講習会
令和5年2月5日(日) がまごおり児童館

当日の講習会には、6名(うち、現どっちも会員2名を含む)の参加がありました。また、救急救命講習には、保育士8名の参加もありました。今回の講習会で新たに「どっちも会員1名」がファミサポの新しい仲間となり、一緒に活動していただくことになりました。残念ですが3名の方の入会は見送りにになりました。



酒井保健師



形原保育園 鈴木陽子副園長



飯島救急救命士



令和4年度タスカル講座・情報交換会
令和5年3月12日(日) 蒲郡公民館

3月12日に蒲郡公民館において、まかせて会員さんに発達障害についての理解や認識を深めていただき、今後の援助に役立てるためのスキルアップ講座を開催しました。

講師には児童発達支援センター(通称にこりん)の竹内早苗センター長をお招きして、発達障害や発達支援についてのお話をいただきました。

講師のお話の後の質疑応答では、疑問に思ったことや必要な援助内容などの質問があり活発で前向きな議論ができ、会員にとって有意義な時間でした。



発達障害について事例を交えながら分かりやすく丁寧に教えてくださいました。まかせて会員さんが発達障害についての理解を深めて頂けたと思います。



「講座を始める前にマスクを外してお顔を見せていただきました。」
「講師:児童発達支援センター長 竹内早苗先生」



真剣に勉強されているまかせて会員さん。



《参加者の感想》

・発達障害について聞いてはいましたが、今日はいろいろなことに対しての事例で対応の仕方を教えていただいて良かったです。

・仕事に活かせるお話が聞けてためになった。“障害の子”って見るのではなく“困っている子”として見ていこうと思いました。

・発達障害のお話が聞けて良かったです。普段聞けない事例は、日々のケアに生きてくると思いました。

・子ども達やお母様方と接するときの大切な事をたくさん教えていただきました。丁寧な支援を心がけて、優しい言葉と優しい対応で頑張っていきたいです。

・発達障害の事について聞かせていただいたのは初めてでした。この年になって色々勉強になりました。

・ADS(自閉症スペクトラム)、ADHD(注意欠如・多動性障害)・LD(学習障害)の事が分かって良かったです。